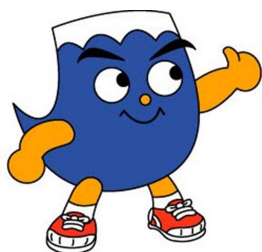


12月3日(日)は「地域防災の日」

静岡県の「地域防災の日」と「地域防災訓練」

今から約70年前の1944年(昭和19年)12月7日に、紀伊半島の南東沖を震源とする東南海地震が発生しました。この地震は、県内各地にも大きな被害をもたらし295人の犠牲者を出しました。また、1983年(昭和58年)には、日本海中部地震が発生し、約3000戸の住家被害や死者100名に及ぶ津波被害が生じました。

これらの教訓を活かす訓練として、地域防災訓練は1983年(昭和58年)に始まり、また、1986年(昭和61年)からは12月の第1日曜日を「地域防災の日」と定め、各地域の自主防災組織が中心となった訓練を行っており、今年で35回目となります。



【12月3日(日)「地域防災の日」の地域防災訓練について】

○地域防災訓練実施要領はこちら→

http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/saitai/documents/h29chiikibousaiku_nren.pdf

○緊急速報メールについてはこちら→

<http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/kinkyusokuho.html>

地域の防災訓練に参加しましょう!

12月3日(日)は地域防災の日

午前9時に緊急速報メールが配信され、携帯電話・スマートフォンが一斉に鳴動します!

当日、鳴動により不都合のある方は、午前9時前後は電源を切った状態にしておいてください。

☆平成29年度静岡県地域防災訓練のスローガン☆

「防災は 日頃の備えと 地域の和」

